

くらし安全 新しいまちづくりをすすめよう



# かけはし

## 主な記事

- 本会も新たなステージへ……………(1)
- これまでの市民の会の主な活動……………(2)
- 魅力ある沼津の実現を……………(4)

編集・発行／沼津駅の高架化を実現する市民の会 〒410-0046 沼津市米山町6-5 (沼津商工会議所内) TEL (055) 921-1000(代)・FAX (055) 921-1105

## 鉄道高架事業が本格化、新たなステージへ

鉄道高架事業の推進にあたり、昨年3月に静岡県と鉄道事業者との間で工事協定が締結されました。これは鉄道高架事業におけるそれぞれの役割分担や工事の進め方等を定めたもので、この協定に基づき10月には鉄道施設本体工事の第一弾となる新貨物ターミナルの工事に着手するなど、事業は大きな一歩を踏み出しました。鉄道高架事業が目に見える形で動き出したことで、「沼津駅の高架化を実現する」という当会の所期の目的は果されたと言えます。

鉄道高架事業が現実的に動き出したことで、今後は、「鉄道の高架化を生かして、どのようなまちづくりをするか」という次のステージに進んでいきます。

そこで、当会をより発展的な組織とするため、この3月で解散し、4月からは、当会の理念を引継ぎながら、高架化を前提とした新たなまちづくりの推進を活動に加え「鉄道高架化とまちづくりを推進する会」として生まれ変わります。



定時会員総会（令和5年9月）の様子

「高架化とまちづくりの推進」  
装いも新たに

## 「鉄道高架化とまちづくりを推進する会」を発足

設立日：令和6年4月1日

会長：紅野正裕（沼津商工会議所 会頭）

目的：沼津駅付近鉄道高架事業をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業の早期完成を促進するとともに、事業の進捗状況等を市民や事業所等に広く情報提供していくことで、次世代に繋ぐまちづくりへの理解と意識の醸成を図ることを目的とする。

活動内容：沼津駅の鉄道高架化等の早期完成とまちづくりに関する関係機関への陳情・提言を行う。

鉄道高架化やまちづくりに関する各種調査研究を行い、広報誌「かけはし」の発行等を通じ、広く市民や事業所に情報提供を行う。

# これまでの市民の会の主な活動

## ●会設立

S63.5.14 設立総会開催(団体数:約100)



7.1 ~ 署名活動の実施

8.31 署名人数:163,952名(沼津市民及び圏域住民による)

9.22 静岡県への陳情活動の実施 ※署名簿を携え、県知事、県会議長らと面談



10.15 広報紙「かけはし」の創刊

10.21 市民の集い「市民決起大会」の開催※1,300名余が一堂に会す

H4.11 シンボルマークの公募・作成

H5.6.7 講演会「21世紀に向けてのまちづくり」開催

H9.3.28 まちづくりセミナー「災害に強い安全なまちづくり」開催

H10.2.27 まちづくりセミナー「人にやさしいまちづくり」開催



H15.1 鉄道高架の都市計画を決定

H17.8.4 「沼津駅の高架化を実現する市民総決起大会」開催  
(市民文化センター 約2,600名)



※青字は鉄道高架事業に関する主な動き

## 【歴代会長】

宇野三郎

大橋光雄

永倉芳郎

諏訪部恭一

## これまでの市民の会の主な活動

H18.11 鉄道高架事業の事業認可

H19.2.6 沼津駅付近鉄道高架事業認可報告会の開催

H19.12.4 沼津駅周辺総合整備事業の進捗状況視察見学会の実施

H27.2.2 先進事例視察実施：東京都稲城市



H28.10.1 静岡新聞・沼津朝日新聞に意見広告掲載

H29.11.6 先進事例視察実施：兵庫県姫路市

H30.2.7 まちづくりシンポジウムの開催（ブラサヴェルデ 約1,300名）



H30.7.23 国土交通省への要望活動の実施



R1.11.19 先進事例視察実施：東京都秋葉原・埼玉県八潮市

R1.11.22 沼津市議会「沼津駅鉄道高架事業推進特別委員会」との意見交換会開催

R4.11.8 まちづくりセミナーの開催



R5.3 静岡県と鉄道事業者による工事協定締結

R5.9.22 定時会員総会にて会の解散・新たな会の設立承認

R6.3.14 解散総会開催

※青字は鉄道高架事業に関する主な動き

↓  
後藤全弘  
市川 厚

↓  
紅野正裕

## 本会へのメッセージ

市民の会の皆様におかれましては、昭和63年の設立以来、長きに渡り、鉄道高架事業をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業に、多大なるご支援とご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

昨年10月には、念願でありました、鉄道施設本体工事の第一弾となる新貨物ターミナルの工事が始まるなど、事業が本格展開を迎えることができましたのも、ひとえに市民の会の皆様の精力的・継続的な活動による事業への後押しのおかげでございます。

新たな会におかれましては、従来の活動に加え、高架化を前提としたまちづくりについてもお力添えをいただけると伺っております。魅力あるまちに向け、市民一体となって、取り組んで参りたいと思っておりますので、引き続き、ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。



沼津市長 頼重 秀一

## 魅力ある沼津の実現を



市民の会会長 紅野 正裕  
(沼津商工会議所 会頭)

当会は、昭和63年に当時の渡辺市長が鉄道高架推進を表明したことを受け、「魅力ある沼津の実現」を目指し、市民レベルで県・市を後押しする活動を行ってまいりました。

この間、日本各地での度重なる震災や国による公共事業の見直しなど、様々なハードルがありながらも、本日まで活動を継続し、事業の本格化を迎えられましたのも、市民・事業者の皆様の本会活動へのご理解・ご協力の賜物でございます。

新たな会では、引き続き事業主体である県・市を後押しするとともに、「高架化を前提としたまちづくり」についても研究・提言を行ってまいります。「魅力ある沼津の実現」に向け、引き続きのご支援をお願いします。

## 事業の進捗

### 新貨物ターミナル 施設工事に着手!

原西部地区の新貨物ターミナル建設地において、昨年10月より鉄道施設工事を開始しました。

沼津駅付近鉄道高架事業における初の鉄道事業者による工事着手です。

令和6年度からは、片浜地区の新車両基地においても工事が開始され、事業はいよいよ本格展開を迎えます。



鉄道高架事業をはじめとする「沼津駅周辺総合整備事業」については、以下で詳しく紹介しています。

・沼津市公式ホームページ

<https://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/station>

・Facebookページ「沼津発⇒未来へ」

